

## to不定詞の3つの用法

名詞的用法 「～(なになに)すること」

形容詞的用法 「～(なになに)するための」

副詞的用法 「ケツ・タメ・シテ・スレ・トハ・ニハ」

to+動詞の原形 to不定詞

※ ケツ	「 <u>結果</u> ～になる」	(結果)	My grandmother lived <u>to be</u> ninety.
タメ	「～する <u>ために</u> 」	(目的)	He went to America <u>to study</u> English.
シテ	「～ <u>して</u> 」	(感情の原因)	He looked happy <u>to hear</u> the news.
スレ	「～ <u>すれば</u> 」	(条件)	<u>To turn</u> left, you will find the office.
トハ	「～する <u>とは</u> 」	(判断の根拠)	You are kind <u>to help</u> me.
ニハ	「～する <u>には</u> 」	(形容詞の修飾)	The book is difficult <u>to read</u> .

① It is 形容詞 for 人 to不定詞 「人が～するのは・・・だ」② It is 形容詞 of 人 to不定詞 「to以下するとは・・・だ」人の性質 of 人 to不定詞

- ① It は to以下を表す形式主語の英文
- ② 形容詞が kind(親切だ) / wise(賢い) / stupid(愚かだ) などの人の性質を表す形容詞の場合には、of 人 to不定詞 となる

to不定詞を 否定するなら not 直前

not to ～ / not to ～ / not to ～